

2019年6月24日

お問い合わせ番号:IHD20190624

～世界共通！コンビニエンスストアにおける最大商品価値はオリジナルフード～  
「Coffee Day essentials」で展開予定のオリジナルフード・ドリンクを  
一部先行公開！

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067、以下「当社」)は、この度、当社が出資するCoffee Day Consultancy Services Private Limited(以下、「CDCSPL 社」)の100%出資により設立したCoffee Day Econ Private Limited(以下、「CDEPL 社」)で展開するコンビニエンスストア・プレミアム業態「Coffee Day essentials (以下、「essentials」)」とキヨスク業態「Coffee Day Fresh & Ground (以下、「Fresh & Ground」)」でオリジナルフード・ドリンクの展開を予定しております。現在、商品開発を行っている商品の一部を先行公開いたします。

## 【プレミアム業態】




## 【キヨスク業態】




## ◆ オリジナルドリンク

オリジナルドリンクの主力商品は、コーヒー。Coffee Day Groupは、インド最大のコーヒー事業のコングロマリットであり、インドにおけるコーヒー文化のパイオニアです。インド全土で約2,700店舗のカフェコーヒーチェーン「Café Coffee Day」事業をはじめ、コーヒーマシンレンタル事業、コーヒー豆および粉末小売店事業、コーヒー豆輸出事業を展開しており、年間約20億カップ以上のコーヒーを消費者に提供しております。

コーヒーメニューを中心にドリンクカップの容量・パッケージなどをコンビニエンスストア仕様にアレンジし、販売をしていく予定です。また、コーヒーメニュー以外にも「Café Coffee Day」で人気の高いフルーツ系ドリンクの販売も予定しております。



ホットコーヒー



カフェラテ



レモネード

## ◆ オリジナルフード「デリーフード」

コンビニエンスストア成功のカギは、オリジナルフードの充実。インドには、伝統的な「キラナ」という小売店舗が 1400 万店舗・98%を占め、アッパーミドル層のニーズに合った小売店舗が存在していないのが現状です。インディアンフード、ウェスタンフード、ベジタリアン・ノンベジタリアンフードなど、オリジナルフードの品揃えの幅を広げることで、アッパーミドル層のニーズに合ったデリーフードを展開していく予定です。



スモークチキン  
サンドイッチ



ほうれん草コーンチーズ  
サンドイッチ



タンドリーチキン  
サンドイッチ



ビッグクランチチキン  
チーズバーガー



クリスピーベジラップ



チキンビリヤニ

### 【高品質な食品製造の 3 つの条件】

- ① 衛生管理が徹底された食品製造に適した衛生環境
- ② 安全を追求した食品製造プロセス
- ③ アッパーミドル層が満足する品質のレシピ

オリジナルフードの生産は、すでに Coffee Day Group が提携しているインド全土に 17 カ所ある食品工場で生産を予定しております。同食品工場は ISO を取得しているとともに、HACCP 基準を満たしております。品質管理は万全で、原材料も高品質なものを使用する予定のため、1 号店オープン時から「安心・安全な商品を製造」することが可能です。

※ ISO とは、「International Organization for Standardization(国際標準化機構)」のことを指します。

国際間の取引をスムーズにするために共通の基準を決めるということです。この機関が定めているのが、ISO 規格です。

※ HACCP とは、「Hazard Analysis Critical Control Point」の頭文字からとったもので、「危害分析重要管理点」のことを指します。

1960 年代に米国で宇宙食の安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式です。

◆ オリジナルフード「スイーツ・デザート商品」

---

昨今、日本のコンビニエンスストアでも人気が高まっているスイーツ・デザート商品。若年層や女性などのニーズにも応えられるように「Café Coffee Day」で販売している商品の中で、人気の高い商品をコンビニエンスストア仕様にアレンジし、販売していく予定です。



バニラアイスクリーム



エクレア



フルーツリフルカップ

◆ オリジナルフード「スナック菓子類商品」

---

デイリーフードだけでなく、間食需要にも対応できるように、スナック菓子類商品の品揃えも強化。軽くてシャキッとしたスナック菓子やカシューナッツ、アーモンド、クルミ、レーズン、カボチャの種、ヒマワリの種、アプリコット、ピーナッツなどのドライフルーツ&スーパーフードの健康的なスナック菓子もラインナップする予定です。



バナナチップス



アルーブジャ  
(ショートヌードルのスナック菓子)



ムングダル  
(緑豆の挽き割り)



塩カシューナッツ



ローストアーモンド



チョコチップクッキー

## ◆ CDCSPL 社（Coffee Day Group との合併会社）について

インドでのコンビニエンスストア事業の展開に当たり、2019年4月8日に開示した「インドでの小売事業展開に伴う株主間契約締結に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、インドにおいてコーヒー事業を中心としたコングロマリットである Coffee Day Enterprises Limited（以下、「CDEL 社」）とその子会社でインド最大のカフェコーヒーチェーン「Café Coffee Day」を展開する Coffee Day Global Limited（以下、「CDGL 社」）が共同出資により設立した CDCSPL 社の 49%分の株式を引き受け、同社を通じて同社の 100%出資により設立した Coffee Day Econ Private Limited（以下、「CDEPL 社」）が保有する小売店舗(コンビニエンスストア)の経営管理及びコンサルティングサービスの提供を行います。また、小売業としては、日本初となる 49%の直接出資(FDI 規制による出資比率上限が 49%)を行っております。

※FDIとは、Foreign Direct Investmentの略語。外資企業が経営参加を目的として株式を購入したり、現地の既存企業を買収したり、新たに工場を建設したりする投資(直接投資)のことを指します。

下記記載のとおり、当社の権限が強い株主間契約を締結しております。

### 【株主間契約 概要】

- ・事業、事業計画に関する決定は、全会一致で承認
- ・新株発行に関する決定は、全会一致で承認
- ・資金調達に関する決定は、全会一致で承認



## ◆ Coffee Day Consultancy Services Private Limited 会社概要

社 名 : Coffee Day Consultancy Services Private Limited (CDCSPL 社)  
事 業 内 容 : CDEPL 社の小売店舗(コンビニエンスストア)の経営管理およびコンサルティングサービスを提供  
設 立 : 2019年3月  
決 算 期 : 3月  
資本金(※1) : 823 百万円  
本社所在地 : Bangalore, India  
出資比率(※2) : 当社:49.0%、CDGL 社:48.96%、CDEL 社:2.04%

※1 財務数値は、1 インドルピー(INR) 1.61 円の為替レートにて日本円換算で表示しております。

※2 出資比率については、当社による出資を反映したものを表示しております。

◆ Coffee Day Econ Private Limited 会社概要

---

社 名 : Coffee Day Econ Private Limited (CDEPL 社)  
事 業 内 容 : 小売店舗(コンビニエンスストア)の運営および管理  
設 立 : 2019 年 3 月  
資本金(※) : 820 百万円  
本社所在地 : Bangalore, India  
出 資 比 率 : CDCSPL 社:100.0%

※ 財務数値は、1 インドルピー(INR)1.61 円の為替レートにて日本円換算で表示しております。

◆ インパクトホールディングス株式会社 会社概要

---

社 名 : インパクトホールディングス株式会社 (東証マザーズ・証券コード:6067)  
事 業 内 容 : 流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業  
アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。  
調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー(登録スタッフ)数が 28 万人を超える。  
設 立 : 2004 年 2 月  
資 本 金 : 923 百万円 ※2019 年 6 月 3 日時点  
代 表 者 : 代表取締役社長 福井康夫  
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F  
従 業 員 数 : 768 名(うち正社員 245 名) ※2018 年 12 月末時点  
コーポレートサイト : <https://impact-h.co.jp/>  
サービスサイト : <https://impact-h.jp/>

※本リリース記載の情報(デザインイメージ、店舗概要、その他情報等)は、発表日現在の情報です。

予告なしに変更され発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ■

お問い合わせ番号:IHD20190624

インパクトホールディングス株式会社 IR 担当

TEL:03-5464-8321 / FAX:03-5464-8322 / E-mail:ir@impact-h.co.jp